

**商品名：アリクストラ皮下注7.5mg**

英名：Arixtra Injection

一般名：フォンダパリヌクスナトリウム注射液

適用区分：

**この薬の作用と効果について**

- ・血液が固まるのを防ぐ作用があります。
- ・通常、肺血栓塞栓症、静脈血栓症の治療に用いられます。

**注射の前に確認すること**

・次のような人は注射のまえに主治医に申し出てください：  
 以前に薬を飲んで、または注射を受けて、発しんやかゆみなどが出たことがある。  
 腎臓や肝臓に障害がある。  
 出血しやすい。  
 消化管潰瘍である。  
 体重が40kg未満である。  
 以前にヘパリンでヘパリン起因性血小板減少症を発症したことがある。  
 現在、抗凝固剤（ヘパリン、低分子ヘパリン、ワルファリンなど）、血小板凝集抑制作用のある薬剤（アスピリン、ジピリダモール、チクロピジン塩酸塩など）を使用している。

・この注射を行う期間：  
 通常、5日間以上で、併用のワルファリンカリウムによる治療効果が発現するまで投与する。

・注射の方法：  
 1日1回、皮下注射します。

・その他：

**副作用について**

・薬は人によって、目的の効果以外に、望ましくない作用が出る場合もあります。  
 ◎次のような症状に気づいたら、すぐに主治医や薬剤師、看護師に申し出てください：

<出血>  
 <後腹膜出血>  
 <頭蓋内・脳内出血>頭痛、吐き気、嘔吐、意識障害、片麻痺など

◆次のような症状に気づいたら、早めに主治医や薬剤師、看護師に相談してください：

<血小板数増加>  
 <貧血>動悸、息切れ、頭痛、頭重、めまい、耳鳴り、全身倦怠感など  
 <凝固障害>軽い打撲による血腫（出血によるこぶ）、皮下出血、鼻血、歯ぐきからの出血、下血、血尿、切り傷や採血部位からの止まりにくい出血など  
 <肝機能障害>全身倦怠感、食欲不振、吐き気、嘔吐、黄疸など  
 <頭痛>頭の痛み  
 <嘔気>吐き気  
 <嘔吐>吐く  
 <下痢>泥状または水様の便  
 <腹痛>腹の痛み  
 <便秘>便通がない  
 <発疹>皮膚の吹き出もの  
 <発熱>熱が出る

◇上記のほかに次のような副作用が出る場合があります：

<血小板減少症>鼻血、歯ぐきの出血、月経出血の増加、四肢などの皮下出血など  
 <注射部位局所反応>

・他にもからだの異常を感じたら、主治医や薬剤師、看護師に相談してください。

**注射のあとに注意していただくこと**

**その他（コメント）**

**説明日**

**説明者**

\*ここには、知っておいて頂きたい主な事柄だけが書いてあります。  
更にくわしく知りたいときは、主治医または薬剤師におたずねください。